

公明党

第1号様式(第7条関係)

平成27年4月1日

稲城市議会議長
中山 けんじ 殿

会派名 公明党
経理責任者 つのじ 寛美

稲城市議会政務活動費の交付に関する条例第7条第1項に基づき、別紙のと
おり平成26年度政務活動費収支報告書を提出します。

第2号様式(第7条関係)

平成26年度政務活動費収支報告書

会派名 公明党

1 収入
政務活動費 1,200,000円

2 支出

(単位 円)

科目	金額	主たる支出の内訳
研究研修費	63,810	第76回全国都市問題会議
調査費	328,779	大阪府、仙台市、松山市その他
資料作成費		
資料購入費	97,947	農業新聞代、稲城ゼンリン地図他
広報費	559,668	ヒューマンいなぎ印刷新聞折込み等
広聴費		
通信費	120,000	
事務費	58,724	インクカートリッジ代等
その他の経費		
合計	1,228,928	

3 残額 0円

会派研修終了報告書

研 修 日	平成26年10月8日(水)～10日(金)
研 修 先	高知市
主 要 調 査 研 修 課 題	第76回全国都市問題会議
研修終了報告	都市と新たなコミュニティーをテーマに、地域・住民の多様性を活かした
	まちづくりについての講義を受け、参考になりました。
	この研修を参考に、今後の市政に活かしていきたい。
参 加 者 氏 名	大久保 もりひさ

稲城市議会議長

中山 けんじ

殿

上記のとおり、会派研修を終了しましたので報告します。

平成 26 年 10 月 17 日

会 派 名 公明党

氏 名 大久保 もりひさ

議長	副議長	事務局長	次長	係長	係長	係長
						
備考						

会派研修終了報告書

研修日	平成26年 5月 21日(水)～ 5月 22日(木)
研修先	福島県相馬市・宮城県女川町
主要調査	①福島県相馬市の防災関連施設(大型の防災備蓄倉庫)
研修課題	②宮城県女川町の復興まちづくりにおける防災対策
研修終了報告	①福島県相馬市の復興施設の復旧・復興状況と住宅 再建 状況について、市庁舎で説明を受けました。稲城市から派遣されている職員の加納さんから、勤務状況を伺いました。
	その後、相馬市防災備蓄倉庫、防災集団移転促進事業により建設された住宅、相馬市民会館
	相馬市LVMH子どもアート・メゾンなどを視察し、機能・目的などについて説明を受けました。
	②宮城県女川町の「とりもどそう、笑顔あふれる女川町」復興8年計画について、仮設庁舎内で
	説明を受けました。平成24年10月から12月に、女川町の震災瓦礫を多摩川衛生組合で焼却
	する前に女川町を訪問した時に比較すると、瓦礫の撤去が完了して、国道398号線の盛土工事
	や仮設住宅などの建設などが進み、復興が計画通りであることがわかりました。
参加者	佐脇ひろし、大久保もりひさ、井川まちこ、つのだ寛美
氏名	

稲城市議会議長

中山 けんじ 殿








上記のとおり、会派研修を終了しましたので報告します。

平成 26年 5月 26日

会派名 : 公明党

氏名 : 大久保 もりひさ



議 長	副 議 長	専務局長	次 長	係 長	係 長	係 長
						
備考						

会 派 研 修 終 了 報 告 書

研 修 日	平成26年 8月 7日(木)～ 8月 7日(木)
研 修 先	調布市
主 要 調 査	4月26日(土)に実施された、調布市防災教育の日の取り組みの内容と参加者数、
研 修 課 題	小・中学校の授業と避難訓練等を連動した効果などについて
研 修 終 了 報 告	平成23年秋に、「震災時対応シミュレーション」を策定して、24年4月から、
	第4土曜日を「調布市防災教育の日」と定めて、児童・生徒・保護者・
	地域住民を対象とした「命の授業」や講演会の開催など、学校公開事業
	として、全ての小・中学生と保護者を中心に、関係部署と連携して、
	地域住民も巻き込んだ避難所解説訓練や地域防災訓練を実施している
	ことが素晴らしく、大変参考になりました。
	全ての中学生にヘルメットを貸与して、避難訓練や防災訓練に取り組んで おられ、災害時の戦力としての訓練になるものと感心しました。
参 加 者	大久保 もりひさ
氏 名	

稲城市議会議長

中 山 け ん じ 殿

上記のとおり、会派研修を終了しましたので報告します。

平成 26年 8月 8日

会 派 名 : 公 明 党

氏 名 : 大久保 もりひさ



議長	副議長	事務局長	次長	係長	係長
備考					

会派研修終了報告書

研修日	2014年11月5日～6日
研修先	松山市
主要調査 研修課題	①松山市中央図書館 ②松山市防災センター
研修終了報告	①「ぬいぐるみを活用した読書推進事業」について、図書館をもっと身近に感じて欲しいとの思いでスタートした事業。好評とのこと。
	②地区防災計画、自主防災組織、防災士研修等に、積極的かつ先進的事業を学びました。
参加者 氏名	井川まちこ つのだ寛美

稲城市議会議長

中山けんじ 殿

上記のとおり、会派研修を終了しましたので報告します。

平成26年 11月 19日

会派名 公明党

氏名 井川まちこ



議長	副議長	事務局長	次長	係長	係長	係
備考						
会派研修終了報告書						

研修日	平成26年 8月12日(火)
研修先	小金井市
主要調査 研修課題	住民総参加型スポーツイベント、チャレンジの取り組みについて伺います。
研修終了報告	チャレンジは、「住民の健康づくり」や「まちの活性化」を図るきっかけづくりのイベントです。1日だけで、自治体にいる人であれば、自宅、学校、職場など、どこでも、どんなスポーツをしても、誰にでも参加が出来る点が特徴です。コミュニティづくりの自治体の活性化にもつながります。行政、民間団体、住民が一体となって取り組むスポーツイベントで是非取り組んでほしい。
参加者 氏名	つおい 寛美

稲城市議会議長

中山 けんじ 殿

上記のとおり、会派研修を終了しましたので報告します。

平成26年 8月20日

会派名 公明党

氏名 つおい 寛美





議事

会派研修終了報告書

研修日	平成26年8月5日(火)、6日(水)
研修先	①大阪府高石市 ②岐阜県看護協会
主要調査 研修課題	①高石市母子健康センターについて ②小丸のまちの保健室について
研修終了報告	①病院ではなく、助産所で、妊娠・分娩等 産後以降、医師ではなく、助産師が診断、 診療、処置をまめ細やかに行う。産婦が が多数おり、相談等も丁寧に対応。喜ぶ声が多い。 ②訪問看護ステーションも充実して、まちの保健室 も参加者多数。気軽に相談出来る利便性 にすぐ高い。看護師が身近に感じられる ので、安心感が得られ、利用者も多数。
参加者 氏名	井川 まちこ フグイ 寛美

稲城市議会議員

中山けん 殿

上記のとおり、会派研修を終了しましたので報告します。

平成 26年 8月27日

会派名 公明党

氏名 フグイ 寛美



職 長	副 職 長	学 務 副 長	伏 茂	保 長	保 長	保 長
備 考						

会 派 研 修 終 了 報 告 書

研 修 日	26年 10月29日～30日
研 修 先	① 静岡県 伊豆市 ② 沼津市
主要調査 研修課題	① 防災の取り組みについて（防災ラジオ） ② 酒の懸かけ営業（鍼灸業のPRの取り組みについて）
研修終了報告	<p>① 24年より防災ラジオ導入。市民が喜ばれている。一台約84円で市民は自費千円で提供している。又、県より補助金も付いている。播磨市も障害者、高齢者のために防災ラジオが必要である。</p> <p>② 鍼灸業で外の発信をおぼけてなく、いかにそのスポットに住んでいる市民からの興味を知り、住んでくれたと実感をおぼけて。</p>
参加者 氏 名	沼脇 ひろし

稲城市議会議長

中山 けんじ 殿

上記のとおり、会派研修を終了しましたので報告します。

平成 26年 10月 31日

会 派 名 公明党

氏 名 沼脇 ひろし



議長	副議長	事務局長	次長	係長	係長	係
備考						
会派研修終了報告書						

研修日	2014年 7月23日～25日
研修先	岡山県玉野市、愛知県豊田市
主要調査 研修課題	1日 葬祭費無料制度 2日 八次町並み 保存地区について 3日 高齢福祉課と地域包括 「劇団包括」について
研修終了報告	1日 昭和48年スタートの制度により、市民の感謝と 葬祭の自己負担をなくすことにより安心に最期を向えらる ことと喜ばれている。撤去も来年市民豊田のスタートにあたり 参考になりました。 2日 町並保存拠点施設をベースに古くからの文化 伝統を守り町の誇りが持つ取り組みは大変に参考と なりました。3日 認知症の問題を家族・地域・命ドック仕立に してわかりやすく喜ぶので市民にPRできて素晴らしい取り組みである。
参加者 氏名	佐藤 ひろし

稲城市議会議長

中山 けんじ 殿

上記のとおり、会派研修を終了しましたので報告します。

平成 26年 11月 28日

会派名 稲城市議会 公明党

氏名 佐藤 ひろし

